

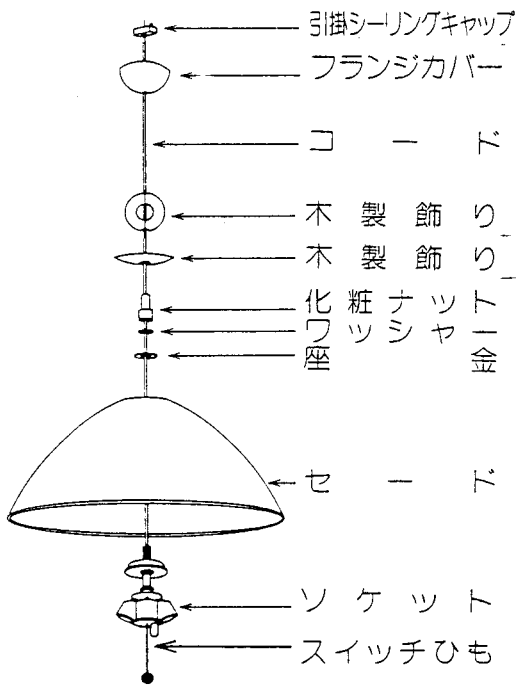
このたびは山田照明の器具をお買い上げくださりまして、まことにありがとうございます。  
この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。  
お読みになった後は、大切に保管しお手入れの際にご利用ください。

**工事店・電器店様へ** 工事が終わりましたら、この説明書をお客横に必ずお渡しください。

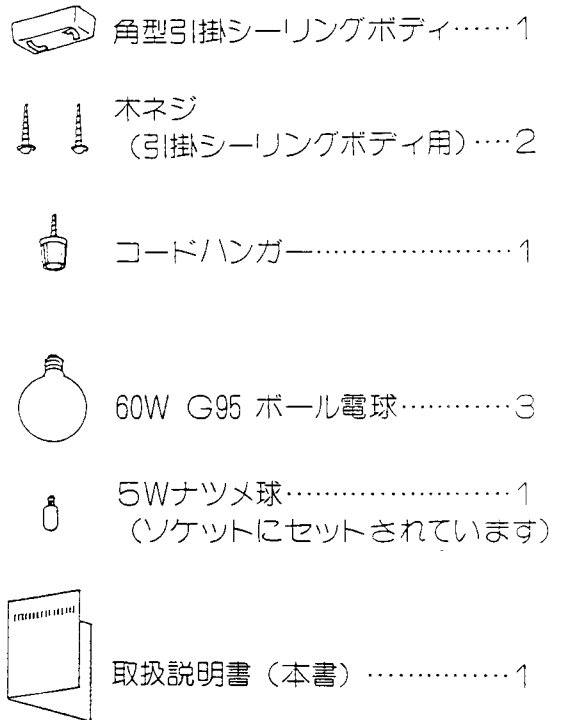
### ■商品をご確認ください

(不足している部品があった場合には、お買い上げ店または、最寄りの山田照明営業所までご連絡ください。)

(器具構成図)



(付 属 品)



### ■ご注意

- ・電源を切ってください  
ブレーカーを切ってから器具の取り付けを行なってください。
- ・一般屋内専用の器具です  
屋外や湿気の多い場所ではご使用できません。故障や感電の原因となります。
- ・ガラス製品です  
この商品はガラス製です。  
梱包箱から取り出す際などの取り扱いには十分ご注意ください。  
(最後のページの「ご愛用のしおり」に、ご使用上の注意事項が書かれてありますので、そちらも併せてご覧ください。)

### ■仕 様

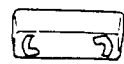
適合電球：E26 G95 ボール電球 60W  
重 量：4.5kg

## ■とりつける前の確認

### ●すぐ取り付けられます



引掛埋込  
ローゼット



角型引掛  
シーリングボディ



丸型引掛  
シーリングボディ

### ●電気店に依頼してください

専門の電気工事業者による取り付け工事が必要になります。  
お買い求めの電気店または、最寄りの山田照明営業所にご相談ください。



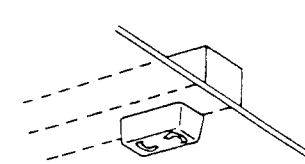
配線のみ  
付属の引掛シーリングボディ  
を取り付けます



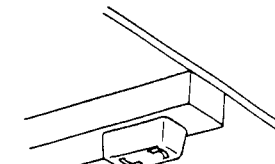
アウトレットボックス  
別売の引掛埋込ローゼットを取  
り付けます

### ★ご注意！

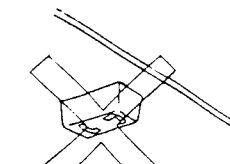
付属の引掛シーリングボディやコードハンガーを天井に取り  
付ける際は、補強材のある所に取り付けてください。  
(板厚の薄い所に取り付けると落下事故の原因となります。)



野縁



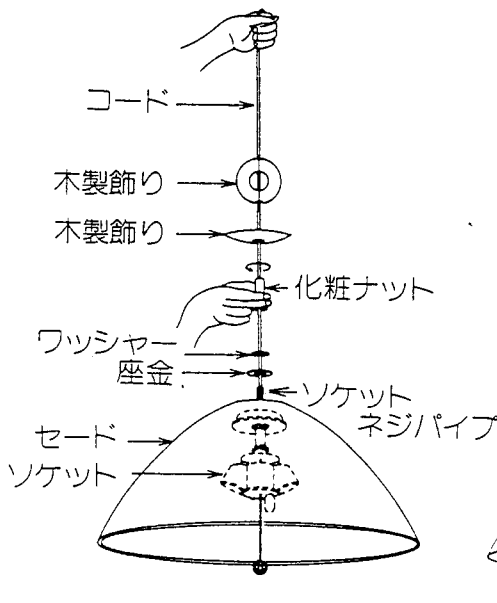
さお縁



薄い天井板

## ■器具の組み立て

- ①セードを床に置きます。
- ②コードを引っ張り、ソケットネジパイプをセード上面の穴に通し  
ます。その際、もう片方の手で座金を持ちます。
- ③ソケットがセードの内側に当たる程度にコードを引っ張りながら  
ソケットネジパイプに座金とワッシャーを通し、化粧ナットをね  
じ込みます。



- ④コードを持ちセードを持ち上げて、  
セードが傾いていないか確かめます。

### セードのかたむき調整

- ①化粧ナットを少し緩めます。
- ②セードのバランスが取れるように  
コード引出し位置を調節します。
- ③傾きの調節が終わったら、化粧ネ  
ジをしっかり締めてください。

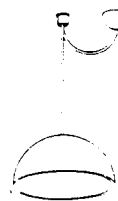
(多少の傾きは機能上、安全上、差し支えありません。)

## ■器具の取り付け

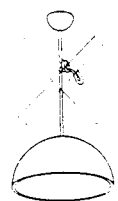
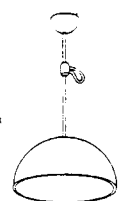
器具を取り付ける前に  
コードペンダントのコードの長さを調節する方法には、次の2つの方法があります。

### コードの長さを調節する方法

付属のコードハンガー  
を使う方法



別売の中間ハンガーを  
使う方法



★注意！  
コードを結んで調節しな  
いでください。  
コード切れやショートの  
原因になります。

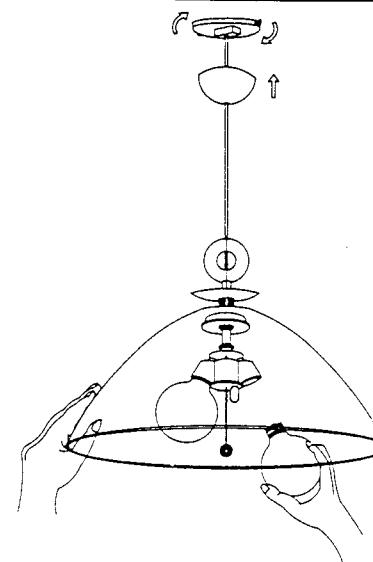
( )の項目は、付属のコードハンガーを使用する場合です。  
<コードハンガーを使用しない場合には次に進んでください。>

### ①(コードハンガーのセット)

- (a) 天井面にコードハンガー  
ヒートンをねじ込みます。  
(取り付ける位置にあ  
らかじめキリなどで穴を  
あけておくと便利です)

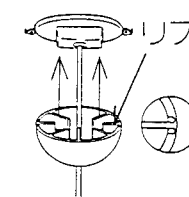


- (b) コードハンガーキャップ  
にコードを通します。

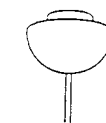


- ②引掛シーリングキャップを引掛シーリングボディまたは、引掛埋込ローゼットへ  
差込み、時計方向に止まるまで回転させます。
- ③フランジカバーを押し上げて引掛シーリングにかぶせます。

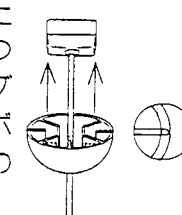
### 引掛埋込ローゼット



### 丸型引掛シーリングボディ



### 角型引掛シーリングボディ

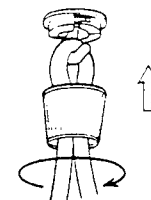


フランジカバーを上  
から見て左右に二つ  
の凹み印があるリブ  
を引掛シーリングボ  
ディの短辺側に合わ  
せます。

フランジカバーを上  
から見て左右に一  
つの凹み印があるリブ  
を引掛シーリングボ  
ディの短辺側に合わ  
せます。

丸型引掛シーリングボディの場合には、シーリングボディ  
がフランジカバーにかくれません。

- ④(コードをコードハンガーに引っかけます。)



- ・コードを希望の長さに調節し、コードハンガーヒートンに  
引っかけます。
- ・コードハンガーキャップ内側のボッチをコードハンガーボ  
ディの溝に差し込み時計方向に止まるまで回転させます。

- ⑤電球をソケットにねじ込みます。
- ⑥ナツメ球がソケットにセットされていることを確認します。  
(工場にてセットした状態で出荷しています)
- ⑦電源を入れ、スイッチひもを引いて点灯することを確認してください。

## ■スイッチ操作

スイッチひもを1回引くごとに点灯状態が変わります。 全灯(180W) → 1灯(60W) → ナツメ灯 → OFF

## ★電球を交換するときの注意！

- ・電球を交換する場合は、必ずスイッチを切ってから行ってください。
- ・電球が切れた直後は、熱いので絶対に素手で触らないでください。  
冷えてから交換するかまたは、ハンカチやタオル等を使って交換してください。
- ・適合電球以外の電球はご使用にならないでください。(思わぬ事故の原因となります。)

## ■保守とお手入れ

常に明るくご使用いただくために定期的にお掃除してください。  
お手入れ方法の詳細は、最後のページの「ご愛用のしおり」をご覧ください。